

ドナルド・キーン・センター柏崎 講演会

「弘智法印と良寛禅師—その慈悲の心」



講師：竹村牧男(元東洋大学学長)

時：2024年10月19日(土) 13:30~15:00

場所：ドナルド・キーン・センター柏崎
大型映像ホール(柏崎市諏訪町10-17)

定員：50名(要予約)

申し込み：ドナルド・キーン・センター柏崎(0257-21-9223)定員になり次第締め切ります。

受講料：無料(別途入館料必要)

講師紹介

1948年 東京生まれ

1971年 東京大学文学部卒

1975年 同大学院印度哲学博士課程中退

文化庁宗務課専門職員を経て三重大学助教授に移籍。筑波大学に転じ教授に昇任

1993年 『唯識思想論攷-三性説の哲学的究明』で東京大学より博士(文学)の学位を取得

2002年 東洋大学文学部教授に就任。この年、筑波大学名誉教授

2009年 9月より、東洋大学学長を務める。2013年より、放送大学においても講師を務める

2011年 11月26日 東洋大学竹村学長より、ドナルド・キーン先生に名誉博士称号授与

2020年 3月東洋大学学長退職。この年、東洋大学名誉教授

現在 筑波大学名誉教授、東洋大学名誉教授。専門(仏教学、宗教哲学)

主な著書に、『空海の哲学』(講談社現代新書)、『唯識・華嚴・空海・西田』(青土社)、

『鈴木大拙 日本人のこころの言葉』(創元社)、『良寛「法華讃」』(全国良寛会監修、春秋社)、『良寛 その仏道』(青土社) その他多数

ドナルド・キーン先生と柏崎を繋いだ、古浄瑠璃「越後國柏崎 弘智法印御伝記」のモデルになった現存する日本最古の即身仏、弘智法印の祈りとはいかなるものであったのか。またその即身仏と彼の辞世の句を見て、「七言絶句」を詠んだ良寛禅師の思いとは。

不思議な縁が繋がり、この柏崎という地に「ドナルド・キーン・センター柏崎」ができた意味とこれからの、仏教学者でありドナルド・キーン先生と東洋大学を通じ長年親交を深められてこられた竹村先生からお話を伺います。